

スズキ、インドネシアで「XL7」を一部仕様変更して発売



スズキ株式会社のインドネシア子会社であるスズキ・インドモーター・モーター社(以下 SIM 社)は、2026 年 7 月 29 日より開幕する「GAIKINDO Indonesia International Auto Show (GIAS) 2026」において、3 列シート 7 人乗り SUV の「XL7」を一部仕様変更して発売しました。生産は SIM 社のチカラン工場で行い、インドネシア国内での販売および輸出も行う予定です。

今回の仕様変更では、新デザインのフロントグリルやフロントバンパーガーニッシュを採用し、力強さと存在感をさらに高めました。インテリアには、インパネやドアトリムにデザインを一新した加飾を施し、上質で洗練された空間を演出しています。

ボディーカラーには、上位グレードに新色のアイスグレイッシュブルーとブラックを組み合わせたツートーンカラーを設定し、よりダイナミックなスタイリングとしました。さらに、上位グレードには 360 度ビューカメラやドライブレコーダーを新たに搭載し、安全性能を強化しています。

パワートレインには優れた燃費性能を発揮する 1.5L K15B エンジン継続して搭載し、上・中位グレードには引き続きスズキ独自のマイルドハイブリッドシステム「Smart Hybrid Vehicle by Suzuki (SHVS)」を組み合わせることで、高い環境性能を維持しています。

スズキは、ファミリー層を中心に 3 列シート車の需要が高く、SUV 人気も高まっているインドネシア市場において「XL7」の商品魅力度を向上することで、地域のお客様のニーズに寄り添ってまいります。

○「XL7」の主要諸元

寸法	全長 4,450mm×全幅 1,775mm×全高 1,710mm
エンジン	K15B 型 (ガソリン、マイルドハイブリッド)
トランスミッション	5MT、4AT

以上